

2024年度 理事長所信

公益社団法人飯能青年会議所
第51代理事長予定者 根本 寛也

未来は明るい
~まちのリーダーが地域をつくる~

【はじめに】

こんなにも豊かで魅力溢れる素敵なまちがあるでしょうか。

奥武蔵自然公園の玄関口として広がるこのまちは、山と台地が織りなす特長ある地形から、緑と清流を有する豊かな自然と、利便性の高い交通や住み暮らすには十分な都市機能が調和されています。

この立地優位性のもとに育まれた文化や歴史、産業、人々やまちの個性はかけがえのない財産であり、多くのポテンシャルをもっています。近年に目を向ければ、集客力のあるテーマパークやレジャー施設の開業、新型コロナウイルスを機に更に人気が高まった各種アウトドア、伝統的な祭りやスポーツ等のイベント、ご当地グルメやアニメ、由緒ある神社仏閣の数々等、魅力溢れるコンテンツには枚挙にいとまがありません。

しかし、新型コロナウイルスが落ち着きインバウンドや国内観光、イベント需要が大幅に回復することが予想される一方、オーバーツーリズムの問題や一部の事業者しか恩恵を受けられていない現状があります。この時機だからこそ、地域全体で理想とする観光について考え、協働し、全ての人が笑顔溢れる日々を過ごせるように、「ステーキホルダーツーリズム」を推進する必要があると考えます。このまち独自の観光やまちづくりを構築していくために、地域の皆様と手を取り合いながら運動展開を行って参ります。

【持続可能な観光】

新型コロナウイルスが5類に移行したことにより、観光客数は一層の増加が見込まれます。交流人口の増加は、地域経済に潤いを取り戻し、定住人口対策等を図るうえでも重要な要素です。

しかし、持続可能な観光を実現するためには、地域の方々からも、自然資源にとっても、歓迎される観光客を呼ぶ必要があります。明るい未来が待っているポテンシャルのあるまちだからこそ、中長期的な目線で私たち地域社会が目指す観光の在り方を模索する必要があります。

その基礎を築くためには、このまちをより良くしたいと願う同じ志を持った行政や地域団体、地域住民、民間企業等が組織横断的に共に考え、連携協力し、観光づくりを推進していくことが不可欠です。

【はんなーらを世界へ】

1974年6月に創刊されたミニニュース飯能を起源とする広報誌はんなーらは、今年度で50年目を迎えます。50年間、その時々の方々の課題や時代背景を取り上げた誌面は、我々飯能青年会議所のみならず、まちにとっても大きな財産です。

この価値の高いはんなーらは、シティプロモーションとしても武器になり得ます。青年会議所は国内外にネットワークを有しており、このリソースを最大限に活用しない手はありません。

引き続き、市民の方々の意識変革を醸成するとともに、誘客ツールとしても活用できるよう工夫を凝らして参りましょう。

【組織開発と後方支援】

最大限に組織のパフォーマンスを引き出すには、メンバー間の有機的な繋がりや委員会同士の相乗効果が必要になります。複数の組織団体に所属しているLOMメンバーは、様々な知見やノウハウ、価値観、能力を有しており、相互理解を深めるコミュニケーションによって組織の生産力を最大化させられます。また組織を円滑に運営し成果を最大化するためには、それぞれの委員会を下支えする手厚い後方支援が欠かせません。

組織を更に活性化させるべく積極的に組織開発をし、多様性のある有能なメンバーが最大限パフォーマンスを引き出せるように変革して参りましょう。

【未来へ繋げる会員創造】

会員は青年会議所の資本です。会員の減少は、まちづくり運動の結果に大きな影響を与えることのみならず、組織の存在意義にも関わる問題です。持続可能な組織の在り方を考えたうえで、我々飯能青年会議所が求める人財、打ち手とはどのようなものでしょうか。いま本気で考え取り組まなければ、明るい未来はありません。

一方、将来を担うメンバーが自発的に入会へ進むためには、青年会議所運動の醍醐味を体験し理解することが重要です。恒例のおまつり事業は、まちの活性化を念頭にゼロから事業を組み立て、外部協力者を巻き込み、目に見える達成感を味わえる、まさにまちづくり運動の最たるものです。

5年、10年後の未来を見据え、我々が理想とする組織像へ近づきつつ、まちづくり運動を進めて参りましょう。

【結びに】

「青年会議所がまちづくり運動を懸命に行ったところで、まちは1ミリも変わらない」。入会当初、ある先輩からこの言葉を聞きました。しかし、私はこの言葉を信じません。同志とともにこのまちの未来を本気で考え、夢を描き、そして実直に取り組み、根気強く続ければ、まちは1ミリずつかもしれませんか動き始め、いずれはムーブメントになると確信しています。私自身、青年会議所運動を通して、そう実感しました。

現在、飯能青年会議所は歴の浅いメンバーが多く在籍し、経験値は不足しています。しかし、我々なら素晴らしい未来を必ず実現できると確信しています。なぜなら、我々には資質と能力、若さと行動力がある。情熱と団結力がある。絆の深い仲間や愛情深い先輩諸兄姉、率先して行動する地域のリーダーたちがいる。このまちには魅力溢れる人々や豊かな自然がある。まちには独自の価値がある。私たちには50年築き上げてこられた実績と信頼がある。舞台は全て整っている。

自信を持とう。誇りを持とう。飛躍的な大きな目標を持とう。粘り強く挑戦しよう。豊かなこのまちに育てていただいた今日の自分が、未来のまちをつくる。我々なら必ずできる。